

AGMLは、今日なじみ深い言葉として、よく用いられているが、その概念の捉え方については、なお混乱が見受けられる。“定義”ということになると、明確な理念と根拠と普遍性がなければならぬ。AGMLの定義づけが難しいのはこのためである。この点“概念”は文字どおり大まかな考え方とするならば、その解釈には多少の幅と融通性が許される。そのためか疾病概念には、漠然とした、いささか曖昧なものが少なくない。

また疾病概念には、解釈の仕方に時代的变化がみられるのも特徴と言える。これはAGMLについても同様である。主題研究を含めて、この特集号の執筆者は、いずれも確固たる自分の考えをもったこの分野における先駆者である。それだけに、特集号の内容はしっかりしたものであり、AGMLの知識を整理し、深めるのに役立つものと思う。繰り返し読んでいただきたい。

胃と腸

7月号（第24巻・第7号）予告

発売予定 7月2日
定 価 1,854円

特集／胆道疾患の非手術的治療の進歩

- 序 説 胆道疾患の非手術的治療の進歩……………順大・消内 有 山 襄
- 主 題 TPCDを応用したRALS胆管腔内照射法……………千葉県がんセンター・消 竜 崇正・他
経口内視鏡による胆石症の治療……………昭和大学藤が丘病院 藤田 安幸・他
ピエゾ効果方式衝撃波破碎療法—胆嚢胆石に対する有効性と安全性の検討
……………千葉大・1内 土屋 幸治・他
- トピックス 切除不能悪性胆道狭窄に対するPTBEと抗癌剤局注療法……………順大・消内 須山 正文・他
PTBDを応用した局所温熱療法……………久留米大・2外 中山 和道・他
内視鏡的胆嚢ドレナージ法……………仙台市医療センター・消内 佐藤 一弘・他
経皮経肝胆嚢鏡截石法……………自治医大・消内 関 秀一・他
高周波による悪性胆道狭窄の拡張法……………東京医大・4内 児島 辰也・他
内視鏡的碎石除去ならびに膵管ドレナージ法……………山口大・1内 富士 匡・他
- 座 談 会 胆道疾患の非手術的治療の進歩……………名古屋市大・1内 武内 俊彦・他
- 今月の症例 Lemmel症候群の1例……………県立がんセンター新潟病院 小越 和栄・他
- 初心者講座 食道検査法(19)生検組織の読み方(2)……………国立がんセンター・病理 板橋 正幸・他
消化器疾患とUS・CT—IV.胃>その3<……………自治医大・消内 木村 健・他

胃と腸（第24巻 第6号）

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 俊

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 社内案内 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5714

販売部直通 (03) 817-5659

1989年6月25日発行(毎月25日発行)

1部定価1,854円(本体1,800円)(配送料80円)

年ぎめ予約購読料21,136円(本体20,520円)

(送料弊社負担)

FAX (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 814-5771

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1989, Printed in Japan.

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権の侵害となることがありますので御注意下さい。

(担当) 窪田・長谷川・荻原・大竹